

2021年 牛歩のごとく

年末、大晦日の南日本新聞のコラム欄「南風録」に、鹿児島市出身で京セラの創業者である稲盛和夫さんの興味深い話が載っていました。人生や仕事で望ましい結果を得るための成功方程式があるそうで、それは「能力」×「熱意」×「考え方」という式で表すことができるとのこと。掛け算ですからこの三つうちどれか一つがゼロなら結果はゼロになります。例えば、「能力」に恵まれ「意欲」に燃えていても、「考え方」が不平不満という毒に支配されていれば、成果は得られないというわけです。逆に「能力」や「熱意」は人並みでも「考え方」が前向きなら望みはあるということになります。今年が丑年、牛歩（ぎゅうほ）という言葉もありますね。さあ、牛の歩みのようにゆっくりで構わないから、一步ずつでも確実に前に進もうではありませんか。

「がんばった数」忘れず、さあ挑戦

あっという間に時間は過ぎ、受験までわずかとなった。正直、受験生という実感はまだわからない。机に向かったらひたすら問題を解き、時々、おそってくる「欲望」と必死に戦う毎日。勉強に苦手意識のある私にはつらすぎるほどだ。「できた数より、がんばった数を数えてみる」そんな時、この言葉で私は少し気が楽になった。できた数が少ないと、あせりと不安で頭がいっぱいになる。同じような経験をしたことのある人は多いだろうが、少し前まで私

もそうだった。だが解く努力をしたことこそ、大切にすべきだ。こう思うきっかけをくれたのがこの言葉だ。もちろん、解ける問題を確実に解くことを欠いてはいけない。その上で、難しい問題に挑戦することも忘れてはいけない。私は、うまくいかず苦しい時がある。でもあせらず、実力をつけていこうと思う。みんなもつらい時、うまくいかない時「がんばった数」を忘れないようにしてほしい。全員合格に向けて、がんばろう。

25日(月)南日本新聞「若い目」より

ふるさとの食材を味わおう

24日から29日までの「かごしまをまるごと味わう学校給食週間」に合わせて、本校の栄養教諭池畑三希先生から郷土の食材やバランスよく栄養を摂ることの大切さを学びました。



コロナウイルス対策

垂水市でも集団クラスターが発生しました。学校では、全教室に空気清浄機等を設置するなど、感染防止に向けて対策をとっています。その他、学年集会は校庭で密にならないように実施していますし、体育の時間に使用するバレーボール等の消毒も行いました。また、休み時間等に手洗いや換気を行うよう呼びかけています。



《2月の主な行事予定》

日	曜	行事
8~10	月~水	3年学年末テスト
13	土	職業人に学ぶ
14	日	PTA奉仕作業
16~18	火~木	1・2年学年末テスト
18	木	3年PTA
19	金	入学説明会

頑張りました (^~)

☆ 第22回南九州かわなべ青の俳句大会

【入選】城ノ下倫太郎

☆ 県理科に関する研究記録展

【入選】猪俣亜美・藤山朋世、山田咲太

☆ 第24回プロエース杯県中学校冬季ソフトテニス大会

【女子団体 優勝】

☆ 垂水市インドアソフトテニス大会

【男子団体 準優勝】

